

聖会 I 説教レジュメ

『クリスチャンの三面鏡』…神があなたに望んでおられる歩みとは…

第一テサロニケ 5 : 12-24

テサロニケの第一の手紙は、パウロの書いた 13 通の手紙の中で、一番最初にかかれました。主イエスが復活し天に帰られて 20 年にならない紀元 51 年ごろかかれました手紙です。

この手紙は、キリストの再臨を強調しています。世界最大の希望であります再臨の手紙です。1 章は再臨と悔い改め、2 章は再臨と宣教、3 章は再臨と互いに愛し合う、相互愛、4 章は再臨と聖め、再臨と希望、5 章の最後の章は、再臨と油断をしないこと、再臨と実生活、と言うように大まかに区分されます。

この手紙には 2 つの神の御心が、記されています。クリスチャンに対して、「あなた方が、聖くなることです」(4 : 3) と「いつも喜び、絶えず祈り、すべての事について感謝すること」(5:16-18) です。

クリスチャンの花嫁衣装は「いつも喜び、絶えず祈り、すべての事について感謝する」事です。之はクリスチャンの三面鏡、三脚台と言われます。

ジョン・ウェスレーは、これは聖めの恵みに預かったクリスチャンの勝利の生活の標準であると言われました。ジョン・ウェスレー著の『キリスト者の完全』に、キリスト者の完全について次のように述べています。それは『完全な愛』である(第一ヨハネ 4:18)。愛が完全の実質である。その愛の特質またはその実は、「常に喜び、絶えず祈り、すべてのこと感謝する」ことである。

私は名古屋で新三菱重工に勤務していました 1959 年 9 月 26 日(土)伊勢湾台風に出会いました。丁度 50 年前のことです。その台風で 5,000 名の方が死にました。東京の本社のクリスチャン社長が、『少女パレアナ』(エレナ・ポーター著、村山花子訳)を見舞いに送っていただきました。私の欲しかったのはお金でした。名古屋教会の牧師さんや、教会学校の生徒の家も信徒の家も水が天井までできていました。

私はその本を読みました。両親を天に送り、おばさんの家に引き取られながら、生前中牧師の父から教えられた喜びの遊びを展開してゆくパレアナの生き方に教えられ励まされました。その頃、私はパレアナのような喜びにあふれたクリスチャンになりたいと思いました。

クリスチャンがなぜ喜び感謝の生活ができるのでしょうか。

1. 罪が許された喜びがあります。詩篇 32 : 1 「幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪を覆われた人は」。
私は小学校 2 年生の時に集団でりんご泥棒をしました。知的障害の兄を愛することが出来ませんでした。父に兄の面倒を見てほしいと言われていましたが、その意見を受け入れられなかったためか、高等学校の卒業式の日、父が自殺しました。このような罪を主イエスに赦されました。第一テサロニケ 1 : 9-10
2. 救霊(宣教)の喜びであります。中学、高校、同じ会社の友達、淀 明夫君(よど あきお)を教会に誘い主イエスに導きました。
詩篇 126 : 5 「涙と共に種を蒔く者は喜び叫びながら刈り取ろう」第一テサロニケ 2 : 19
3. 主にある兄弟姉妹との神の愛の家族として交わる喜び。エペソ 2 : 19 「今は生徒たちと同じ国民であり神の家族なのです」第一テサロニケ 3 : 12-13
4. 聖別された喜び。第一テサロニケ 4 : 3 「神の御心はあなた方が聖くなることです。」第一テサロニケ 5 : 23-24

私は、ねたみと高ぶりについて取り扱われました。名古屋教会時代私より熱心でない方が司会

の回数が私より多いことをねたみました。学院時代、後から入学した方が、私より先に卒業したことを許せなく悩みました。

日立の夏季伝道で、牧師さんに注意されたので、夜中に教会を逃げ出し橋の下の田のあぜで一泊した事があります。ヘブル13：5。

5. 再臨の主イエスとお会いする喜びがあります。第一テサロニケ4：16－18「次に、生き残っている私たちが、たちまち彼ら一緒に霊の中に一挙に引き上げられ、空中にて主に合うのです。」

絶えず祈りなさい。どのような祈りが聞かれるのでしょうか。

1. 皆によって祈る ヨハネ14：13－14
2. 罪を悔い改めて祈る 第一ヨハネ1：7
3. 感謝を込めて祈る コロサイ4：2
4. 思い煩わないで祈る ピリピ4：4－7
5. 腹を立てないで祈る 詩篇37：1－9『勝利ある生活の軌道』
アール・G・リー著 小出忍訳 福音文書刊行会
6. もう不平・不満を言わないで祈る。『もう不満は言わない』ウイル・ボウエン著 高橋由紀子訳 サンマーク出版

私は19歳の時から祈りのノートをつくり、祈りの課題を書き込んで祈り続けることにしています。いつも喜び、絶えず祈り、すべてのことを感謝する毎日を送り、主イエスが喜んで下さる証し人とさせていただきます。